仕　様　書

１　調達物品名及び数量

ブラインド及びカーテン　一式

また、搬入、据付、調整作業一式に係る費用を含む。

２　納入期限

納入期限は平成２６年１月２４日（金）とする。

３　納入場所

米沢市通町六丁目 15 番１号　山形県立米沢栄養大学新校舎

なお、納入する部屋は別添「物品調達仕様書」に記載のとおりとする。

４　調達物品に求める仕様

（１）応札物品は全て新品とすること。

（２）本学の要求する調達物品の寸法、材質、構造、性能等の仕様は別添「物品調達仕様書」に示すとおりとする。

（３）応札物品の仕様が本学の要求する仕様を満たしていないと判断された場合には不合格となり、入札へ参加することができないものとする。

（４）応札物品の仕様が本学の要求する仕様を満たしているか否かの判定は、本学において応札物品仕様書、その他入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

５　応札物品に関する留意事項

（１）応札物品に関しては、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時に製品化されていない物品で応札する場合には、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

（２）応札物品仕様書には、応札物品のメーカー名、製品名、型式番号の他、本学が要求する仕様の項目に応じて応札物品の仕様の可否を判定するとともに、応札物品の仕様を数値等で客観的かつ具体的に記載すること。

（３）応札物品に関する独自の提案を行う場合は、必要な追加資料等を添付し、本学が要求する仕様毎に具体的、かつ分かり易く説明すること。もし、審査するにあたって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学が判断した場合は、本学が要求する仕様を満たしていないものとみなすこと。

（４）応札物品に係る資料等に関する照会先・担当者名を明記すること。

（５）応札物品に係る資料等について、ヒアリングを行う場合があるので誠実に対応すること。

６　調達物品の仕様以外に関する要件

（１）搬入条件

①物品の搬入にあたっては、建物、施設及び他の機器に損傷等を与えないよう十分注意し、必要な養生を行うこと。万一、破損・汚損を与えた場合は、本学担当者に報告の上、速やかに原状回復すること。また、その費用については負担すること。

②搬入車両や搬入経路は、本学担当者と協議の上、決定すること。

③建物内のエレベーターは使用不可とする。

④納品作業前に工程表を作成し、本学総務課あてに提出し、承認を得ること。

⑤物品の梱包材等は全て供給者が処分すること。

⑥契約後に選択できる事項については、事前に本学担当者と協議の上、決定すること。

⑦必要に応じ、他業者（物品搬入業者、外構工事業者）と工程及び作業区分等の現場調整を行うこと。

（２）設置条件

①物品の設置にあたっては、建物、施設及び他の機器に損傷等を与えないよう十分注意し、必要な養生を行うこと。万一、破損・汚損を与えた場合は、本学担当者に報告の上、速やかに原状回復すること。また、その費用については負担すること。

②設置に必要な足場は、安全面を考慮して固定式の足場とし、その費用については負担すること。

③付属品がある場合には、それを取り纏め、付属品リストを作成すること。

（３）検収・引き渡し条件

①本学担当者による完成検査に立ち会うこと。検査日程については別途協議の上、取り決めるものとする。

②引き渡し時には下記書類をファイリングし、指定部数提出すること。

・自主検査報告書　３部
・取扱説明書、操作マニュアル　３部
・写真台帳　３部
・アフターサービス連絡先一覧　３部

（４）保証・支援体制条件

①納入検査後 1 年間は、通常の使用により故障した場合において、無償で点検・修理を行うこと。

②物品の修理及び部品の交換に対応できるようアフターサービス体制を確立し、検収時に本学担当者に一覧表にして提出すること。

③保守点検が必要な物品は、保守要領書を提出すること。

（５）その他

①搬入、据付、調整作業に要する費用は、本調達に含まれるものとする。

②契約締結後、速やかに品目ごとの金額を書面にしたもの及び連絡体制を一覧にしたものを本学担当者に提出すること。

③仕様書の記載事項の他、疑義が生じた場合は本学担当者と協議の上、決定すること。

カーテン・ブラインド購入　物品調達仕様書

◆ブラインド

【手動式ヨコ型ブラインド】

設置場所	寸法（単位：mm） W	H	箇所数	スラット幅（単位：mm）	加工
1F					
前室	900	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
荷受室	900	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
実習食堂	1860	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	930	2000	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工
調理実習準備室	1820	1700	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
女子ロッカー	1860	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	930	1700	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工
助手室	1820	1700	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	900	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
地域連携・研究推進センター	1820	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
2F					
学部長室	1820	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
会議室	1820	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
共同実験室（管理室）	1820	1700	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
共同実験室	1820	2000	3	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	6	25	遮熱、酸化チタンコート加工
精密機器室	1820	2000	2	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	4	25	遮熱、フッ素コート加工
食品学実験準備室	1820	2000	1	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	2	25	遮熱、フッ素コート加工
理化学実験準備室	1820	2000	1	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	2	25	遮熱、フッ素コート加工
生化学実験準備室	1820	2000	1	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	2	25	遮熱、フッ素コート加工
3F					
自習室	1820	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	1470	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
印刷室	1820	1700	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
D304～D306演習室	1820	1900	3	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	1900	6	25	遮熱、酸化チタンコート加工
研究室1～15	1600	1700	30	25	遮熱、酸化チタンコート加工

1-1　ブラインドは全て天付けとすること。

1-2　昇降及び角度調整を行う操作コードの構造は問わないが、各教室統一したものとすること。

1-3　色調はスカイグリーン系のものとすること。

1-4　スラットはアルミ合金材質のものとすること。

1-5　国際規格ISO9001（品質システム）・国際規格ISO14001（環境マネージメントシステム）を認証・取得した工場もしくは事業所にて製造された製品であること。

1-6　仕様での寸法はあくまで推奨程度と解し、実際の寸法は現場で実測し判断すること。

【遮光性のある手動式ヨコ型ブラインド】

設置場所	寸法（単位：mm） W	H	箇所数	スラット幅（単位：mm）	加工
1F					
臨床栄養実習室	1860	2000	3	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	930	2000	6	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	900	1700	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
栄養教育実習室	1820	2000	1	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	1860	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	930	2000	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工
2F					
食品学実験室	1820	2000	3	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	6	25	遮熱、フッ素コート加工
理化学実験室	1820	2000	3	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	6	25	遮熱、フッ素コート加工
生化学実験室	1820	2000	3	25	遮熱、フッ素コート加工
	920	2000	6	25	遮熱、フッ素コート加工
3F					
D302教室	1820	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工
D303教室	1820	2000	2	25	遮熱、酸化チタンコート加工
	920	2000	4	25	遮熱、酸化チタンコート加工

2-1 D302教室及びD303教室においては、タチカワ製のパーフェクトシルキーに限る。

2-2 上記以外の教室については、タチカワ製のモノコム高遮蔽タイプや、Nichibei製のユニコンモア高遮蔽タイプといった遮蔽度の高い製品であること。
なおこれ以外の製品で入札する場合は、昇降コード穴のない同等品以上の製品であり、
入射角30° の光に対する日射反射率が、スカイグリーン系の場合で65.5％以上であることを条件とする。

2-3 ブラインドは全て天付けとすること。

2-4 昇降及び角度調整を行う操作コードの構造は問わないが、各教室統一したものとすること。

2-5 色調はスカイグリーン系のものとすること。
なおD302教室及びD303教室においては、より遮光性の高いグレー系の色調とすること。

2-6 スラットはアルミ合金材質のものとすること。

2-7 国際規格ISO9001（品質システム）・国際規格ISO14001（環境マネージメントシステム）を認証・取得した工場もしくは事業所にて製造された製品であること。

2-8 仕様での寸法はあくまで推奨程度と解し、実際の寸法は現場で実測し判断すること。

【手動式タテ型ブラインド】

設置場所	寸法（単位：mm） W	H	箇所数	スラット幅（単位：mm）	加工
調理実習室	3660	2000	1	100	遮熱加工
	3710	2000	2	100	遮熱加工

3-1 ブラインドは全て天付けとすること。

3-2 操作コードの本数は問わないが、統一したものとすること。

3-3 スラットは遮熱、抗菌機能を備えたガラスもしくはPVC材質のものとすること。

3-4 国際規格ISO9001（品質システム）・国際規格ISO14001（環境マネージメントシステム）を認証・取得した工場もしくは事業所にて製造された製品であること。

3-5 仕様での寸法はあくまで推奨程度と解し、実際の寸法は現場で実測し判断すること。

3-6 片開きか両開きかは問わないが、統一したものとすること。

3-7 防炎認定製品であること。

3-8 VOC放散自主基準がF☆☆☆☆であること。

3-9 遮光等級が1級のものであること。

◆カーテン・カーテンレール

設置場所	寸法（単位：mm） W	H	箇所数	生地巾	材質
2F					
動物飼育室	3620	2000	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	2810	2000	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
動物実験室	3470	1900	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
3F					
D301教室	1800	4100	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	2470	4100	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	3650	4300	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	3650	4700	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	3650	5300	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	2330	6000	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ
	5100	6200	1	100	カーテン：ポリエステル カーテンレール：アルミ

4-1 ヒダは1.5倍ヒダ、2つ山に統一すること。

4-2 グリーン購入法適応商品であること。

4-3 防炎性能試験に合格し、防炎ラベル（イ）を備えたものであること。
また防炎ラベルは、カーテン1枚毎に、見えやすい位置に縫い付けること。

4-4 VOC放散自主基準がF☆☆☆☆であること。

4-5 タッセルはカーテンと同生地で同カラーのものとし、芯地を入れること。
なお、タッセルについては、D301教室のカーテンについてのみ、カーテン一枚毎に
それぞれ縫付を行うこととし、それ以外の部屋においては、タッセル掛けの取付を行うこと。

4-6 上部75mmポリエステル芯地を使用すること。

4-7 縫製仕様は本縫いを基本として仕上げること。

4-8 日本インテリアファブリックス協会の認定を受けた遮光等級が1級のものであること。

4-9 色調は後日担当者と打ち合わせの上、決定する。

4-10 D301教室のカーテンについてのみ、紐引きタイプで片側に開閉操作するものとし、
カーテンは右操作右納まりとすること。

4-11 D301教室のカーテンレールはタチカワV30の同等以上の製品であることとし、
ランナーやブラケット等、レールの取付に必要な部品を含むものとすること。
ただし、寸法1800×4100mm箇所については 、コンクリート面への取付が可能な
傾斜用の特殊レールとし、タチカワV20の同等品以上の製品であること。

4-12 上記以外の教室におけるカーテンレールはタチカワV20の同等以上の製品であることとし、
ランナーやブラケット等、レールの取付に必要な部品を含むものとすること。

4-13 カーテンレールはアルミ製で、色調はホワイト系とすること。

4-14 仕様での寸法はあくまで推奨程度と解し、実際の寸法は現場で実測し判断すること。